

様似郷土館だより

— 2026年 9月号 Vol.30 —

編集・発行：様似郷土館

〒058-0024 北海道様似郡様似町会所町1番地／TEL 0146-36-3335／Mail samanikyoudokan@future.ocn.ne.jp

8月1日、2日はアポイの火まつりでした。かき氷の出店のお手伝いをしましたが、例年よりも涼しい気温で快適な2日間でした。8月は日高各地で祭りが行われましたね。現在、郷土館で飼育中の金魚が1匹いますが、実は昨年の浦河港まつりの金魚すくいでゲットしたものです(とある町民から寄贈いただきました)。

8月25日から28日にかけてアポイ山荘でカンラン岩に関する国際ワークショップが開催されました。日本各地や海外からも参加者があり、非常に盛り上がっていました。幌満での野外巡検とポスター発表の見学に行きました。内容は専門的で難しかったですが、たくさんの研究者が様似に集まって、地質についての理解が進むのは喜ばしいことです。昆虫や博物館の集まりもいつか様似で、、、。



【事業予告】

カンカン講座 9月
「ヨモギについて知ろう」

- 【日 時】 9月5日(土) 10:00～11:30頃
【場 所】 様似町中央公民館2階 小ホール
【定 員】 10名(小学3年生以下は大人同伴)
【申 込】 9月3日(木)まで(商工観光課:0146-36-2120)
【内 容】 町内で採取したヨモギを使用してヨモギ塩、ヨモギ入浴剤を作ります！様似のヨモギに関する話を聞きながら、体にいいヨモギについて学びましょう♪

【事業報告】

カン×カン講座 8月
「“とりあし”を食べて骨格標本づくり」

8月22日(土)に実施したカンカン講座には計9名が参加し、工藤商店のとりあしを食べた後に骨格標本を作りました。食べて、煮て、除肉、漂白を2時間で実施し、無事に完成しました。
とりあしのモモ肉に含まれる、大腿骨、脛骨、腓骨の3本を今回は使用しました！



昆虫紹介 「フタモンアシナガバチ」

様似町内の境内で発見したアシナガバチの巣。スズメバチに比べて毒は弱く、攻撃性も低いですが、巣や個体を刺激すると刺されることがあります。巣は人の背丈以下につくられることが多く、下向きよりも横向きに巣が作られます。日本全国に生息し、河川敷や市街地でもよく見られます。様似町でもよく見かける種ですので庭や家の周りで見つけたら刺激をせずにおきましょう！



2026年9月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7 休館日	8	9	10	11	12
13	14 休館日	15	16	17	18	19
20	21 祝	22 祝	23 祝	24 休館日	25 休館日	26
27 休館日	28 休館日	29	30 休館日			

※9月は休館日多いです。お間違いなく！

10:00～16:30 開館 入館無料

展示解説、団体見学、郷土館資料の体験会等も実施しておりますので、希望者は様似郷土館へお問い合わせください。

昆虫展2026の記事が掲載されました！

- 【日高報知新聞】 2026年8月10日 「オサムシ標本など展示 様似郷土館昆虫展2026」
 【北海道新聞】 2026年8月11日 「1600種2万の昆虫標本ずらり」
 【N H K】 2026年8月13日 「夏休み 子どもたちに人気の昆虫集めた企画展 様似町」
 全道版で夕方放送、NHKONEでネット掲載



※「昆虫展2026」には計1471名が来場しました。昨年の夏休み昆虫展(1199人)を更新しました！

虫さがし 放課後児童クラブ「ひまわり」

【日 時】 8月5日(水) 10:00～12:00

【場 所】 様似川周辺

【内 容】 23名の小学生と共に様似川周辺で昆虫探しを実施しました。川の昆虫や河川敷のバッタやオオカマキリ(幼虫)を発見しました。みなさん熱心に虫を探していて良かったです！



町内での哺乳類調査

【日 時】 8月10日(月)～8月14日(金)

【場 所】 様似町内(某所)

【内 容】 北海道大学で哺乳類を研究している研究チームとともに町内の哺乳類の捕獲調査を実施しました。ネズミを捕獲することはできましたが、残念ながら本命は不在で、来年以降にリベンジできればと！哺乳類の調査は初参加であたため、貴重な体験でした。



禅輪寺での講話「新様似町史と写真資料で振り返る 様似の日々」

【日 時】 8月24日(月) 19:00～19:45

【場 所】 禅輪寺

【内 容】 様似町史、写真資料を元にクイズ形式で様似のことを紹介し、昭和の様似を振り返りました。



友好町村 野田村の来訪

【日 時】 8月30日(日)8:30～10:15

【場 所】 様似駅→せせらぎ橋→様似川河口→エンルム海岸→会所跡→エンルム岬→郷土館

【内 容】 様似八景コースの一部区間を90分で巡りました。野田村から来た17名の参加者に町内からの参加者を加えて、各地で歴史の話や写真を紹介しました。



アポイカレッジ 「北海道の哺乳類にはどんな種類がいて、どんな生活をしているのか？ —特にトガリネズミ類について—」

北海道大学の太田智志先生から道内に生息する哺乳類やトガリネズミについてご紹介いただきました。24名の参加者がおり、質問もたくさん出ました。トガリネズミの生態やそのかわいい姿には癒されました。道内では熊や鹿のイメージが強いですが、トガリネズミの世界も奥深い！

